

共同研究講座

※多くの企業研究員が大学に常駐し、強固な連携基盤とオープンイノベーション共同研究環境を構築

<p>DMG MORI WALC デジタルヘルスケア ワークスタイル 研究講座 DMG森精機 株式会社 株式会社WALC</p> <p>2023年10月1日～ 2026年9月30日</p> <p>・製造業をはじめとした様々な職種において、労働者が健康に、よりよい環境で働くための仕組み構築をむけて、デジタルヘルスを活用した疾患発症予測モデルの精度検証や行動変容モデル開発、QOL健康の普及等を進めるためワークスタイルの再定義を行うことを目的としている。世界中の製造現場から単調で健康リスクの伴う仕事を排除し、クリエイティブで活気あるワークスタイルを構築することを旨とする。</p> 	<p>SUNTORY SUNTORY BEVERAGE & FOOD ウォーターヘルス サイエンス講座 サントリー食品インター ナショナル株式会社</p> <p>2017年11月1日～ 2024年10月31日</p> <p>・健康ビッグデータの解析により水分摂取と水分の体内動態と健康状態の関係性を明らかにし、短命といわれる青森県民の疾病予防・改善につながる。最終的には国民全体の健康の維持・増進への貢献を目指す。</p> 	<p>House 食と健康科学講座 ハウス食品グループ 本社 株式会社</p> <p>2018年6月1日～ 2025年3月31日</p> <p>・食生活と様々な健康指標との関連性を解明し、健康寿命延伸につながる食習慣を明らかにしていく。特に近年の超高齢社会において、認知症といった疾患や、さらにはフレイルと呼ばれる虚弱状態が問題となっており、こうした社会課題に対してエビデンスをもとにした食のスタイルを提案していく。</p> 	<p>KAGOME 野菜生命科学講座 カゴメ株式会社</p> <p>2018年1月1日～ 2026年12月31日</p> <p>・認知症やメタボリックシンドローム等の慢性疾患の予防・改善において野菜摂取が寄与する科学的エビデンスの獲得と作用機序の解明と、野菜摂取量を増やすための社会的な仕組みづくりの開発を目的とする。</p> 	<p>SHISEIDO ビューティーウェル ネス学講座 株式会社資生堂</p> <p>2022年4月1日～ 2027年3月31日</p> <p>・弘前大学で2005年から実施してきた「若木健康増進プロジェクト」のビッグデータを基に、人の全体的な健康を推進することで、人が美しくよりよき生きることへ貢献する。</p> 	<p>Aij Eat Well, Live Well. デジタルニュー トリション学講座 味の素株式会社</p> <p>2020年4月1日～ 2025年3月31日</p> <p>・ビッグデータを基に、生体のアミノ酸を中心とする代謝産物によるリスク解析や、介入試験結果による健康寿命延伸年数の統計解析等のデジタル技術を駆使し、日本の高齢者の課題や生活習慣病の予防につながるソリューションを開発し、生活者の健康増進/栄養改善に貢献を図る。</p> 	<p>Kao 新しいことばを共に アクティブライフ プロモーション 学講座 花王株式会社</p> <p>2016年12月1日～ 2025年12月31日</p> <p>・生涯にわたり「動けるからたぐり」をサポートするための「健康を科学する」研究を推進する。 ・弘前大学と連携した総合的なヘルスケア研究の更なる強化により、「よき清く」を行ないうる。「清潔」「美」「健康」「高齢化」などの分野で社会的課題解決に貢献する。</p> 	<p>Kracie Well-being 推進医学講座 クラシエ株式会社</p> <p>2018年4月1日～ 2027年3月31日</p> <p>・医食・快適の領域で、ライフステージの変化により起こる不調の関連因子および原因を解明し、Well-beingを推進する方法とソリューション開発を進める。 ・弘前大学COI-NEXTの産官学民連携プラットフォームを活用した行動変容ツールの開発とデジタルツインの社会実装を目指す。</p> 	<p>HR TOKIO MARINE 健康寿命 延伸学講座 パリュールHR・ 東京海上HD</p> <p>2022年8月1日～ 2025年7月31日</p> <p>・開発する疾病予測モデルや行動変容モデルの提供を通じ、個々人の疾病リスクを低減させ、高い健康度を維持したまま高齢期を迎えられる社会を実現し、社会保障費の逼迫や労働力不足（社会活力の低下）という社会課題の解決を図る。</p> 	<p>Glico 体環境モデ リング研究講座 江崎グリコ株式会社</p> <p>2023年4月1日～ 2026年3月31日</p> <p>・「若木健康増進プロジェクト」のビッグデータ解析に取り組み、「いい表情・体・心のつながり」を理解・解明することで、青森県民および国民全体のWell-beingの向上に貢献することを目的としている。</p> 	<p>SUNTORY SUNTORY WELLNESS 表情・体・心連関 科学講座（いい表 情と体・心のつな がり研究） サントリーウェルネス 株式会社</p> <p>2024年2月1日～ 2026年1月31日</p> <p>・「若木健康増進プロジェクト」のビッグデータ解析、「いい表情・体・心のつながり」を理解・解明することで、青森県民および国民全体のWell-beingの向上に貢献することを目的としている。</p> 	<p>MAZDA 移動体験・ Well-being 研究講座 マツダ株式会社</p> <p>2024年4月1日～ 2027年3月31日</p> <p>・カーライフを通じWell-beingを実現するために必要な知見を得るための研究活動を行い、詳細な個人の運動や認知能力、性格や社会環境、生活習慣といった個人差を理解して寄り添うことで、心身の健康や幸福体験、Well-beingに繋がる車のあり方を導き出すことを目指す。</p> 
<p>株式会社テクノスガラボ フローラ健康 科学講座 テクノスガ ラボ株式会社</p> <p>2018年4月1日～ 2025年3月31日</p> <p>・弘前大学が実施してきた「若木健康増進プロジェクト」等のビッグデータを基に、ヒトの健康寿命・QOLの向上に貢献するため、特に腸内フローラに着目した研究を推進し、研究成果を社会に還元することを目的とする。</p> 	<p>Human Machine Technology メタボロミクス イノベーション 学講座 ヒューマン・メタボロム・ テクノロジーズ株式会社</p> <p>2019年5月1日～ 2026年4月30日</p> <p>・「心と身体の健康増進」「疾患の超早期予測・予兆」に資するバイオマーカーの探索と、将来の疾患リスク予測モデルの構築と実用化に向けて、メタボロミクスデータのオミクスデータを解析し、心身の健康および疾患の超早期発見につながる予測モデルを構築する。</p> 	<p>雪印メグミルク ミルク栄養学 研究講座 雪印メグミルク 株式会社</p> <p>2023年4月1日～ 2026年3月31日</p> <p>・「若木健康増進プロジェクト」の超多項目健康ビッグデータ解析による腸内菌叢の役割を解明するため、乳製品摂取をはじめとする食事パターンと腸内菌叢の関連性について集団および個人の健康状態への影響を調べることが目的とする。</p> 	<p>KYOWA 先制栄養 医学講座 協和発酵バイオ 株式会社</p> <p>2017年2月1日～ 2025年3月31日</p> <p>・健康ビッグデータを活用し、健康の気づきとなる検査指標（体力、栄養、血糖、免疫など）と必要な啓発手法の開発を行い、寿命革命への貢献を目指す。</p> 	<p>明治安田 未病科学 研究講座 明治安田生命 保険相互会社</p> <p>2019年1月1日～ 2025年3月31日</p> <p>・若木健康増進プロジェクトのデータから得られた科学的知見や健康教育に関する知見を活用し、「未病」に着目した疾病予防・早期発見促進の新サービスの開発を行うことで、健康寿命の延伸に貢献する。</p> 	<p>MiRTEL データヘルス 研究講座 株式会社ミルテル</p> <p>2022年1月1日～ 2026年5月31日</p> <p>・加齢や生活習慣・環境によって短縮速度が変化する「テロメア」、テロメアと類似した挙動を示す「Gテール」、発現パターンが変化する「小分子RNA」などを測定し、健康ビッグデータと組み合わせ、未病状態との相関を分析することで、健康診断結果から算出できる未病予測モデルを開発する。さらに他のデータを融合させ、新たな疾患予測や検査法を研究・開発することで健康寿命の延伸に貢献。</p> 	<p>小林製薬 オーラルヘルス サイエンス学講座 小林製薬 株式会社</p> <p>2023年2月1日～ 2026年1月31日</p> <p>・医学・歯学の連携により取得した健康ビッグデータを用いて、口腔衛生状態と全身の健康との関係性を解明し、口腔機能及び全身疾患の予防・改善に繋がる製品・サービスを創造する。また、健康ビッグデータから加齢に伴う性ホルモンや認知機能の変化と全身の健康との関係性を解明し、疾患の予防・改善に繋がる製品・サービスを創造する。</p> 	<p>PreMedica 予防医学 推進学講座 株式会社 プリメディカ</p> <p>2023年4月1日～ 2026年3月31日</p> <p>・エビデンスの蓄積を行うことで、リスク検査の価値向上と疾患の発症予防にむけて、更なる予防医学の発展を目指すことを目的としている。特に、日本人の死因の4分の1を占めている動脈硬化性疾患の予防につながることで、将来的な日本人の健康寿命延長を目的とした研究を行う。</p> 	<p>大塚製薬株式会社 女性の健康推進 医学講座 大塚製薬 株式会社</p> <p>2017年12月1日～ 2025年11月30日</p> <p>・弘前大学が実施してきた健康増進プロジェクト等で得られた情報などを活用し、人の健康寿命・QOLの向上に貢献するための研究、特に女性の健康寿命・QOLの向上に貢献するため、エコーに着目した研究を推進し、還元成果を社会に還元し、最終的には青森県民の健康増進に貢献するとともに、世界に先駆け最新の情報と解決策を国内外へ発信することを目指す。</p> 	<p>sysmex 健康長寿 デザイン講座 シスメックス 株式会社</p> <p>2024年1月1日～ 2025年12月31日</p> <p>・「若木健康増進プロジェクト」の超多項目健康ビッグデータ解析により、高齢者のウェルネスに影響を及ぼす、認知症・心疾患における診断の研究とブレイルに関与する動画像解析のデータ取得を行い、疾患予兆の解析や疾患の層別化の方法を確立することを目的とする。</p> 	<p>第一三共ヘルスケア株式会社 健康ライフ サイエンス 研究講座 第一三共ヘルス ケア株式会社</p> <p>2024年3月1日～ 2027年3月31日</p> <p>・若木健診における頭痛、睡眠、口腔関係に関する調査・研究を通じて、健康管理や疾患予防に役立つ情報の提供や開発した技術の社会実装を目指すことを目的とする。</p> 	<p>NEC ヘルスケアAI システム学講座 日本電気 株式会社</p> <p>2024年4月1日～ 2027年3月31日</p> <p>・弘前大学が蓄積する弘前市民の超多項目健康ビッグデータ、外見や動作などのデータを解析して人を精緻にモデル化するNEC独自のAI技術を用いて、脳卒中や心疾患、フレイル、認知症など多様な疾患の潜在的なリスクを研究開発するための研究開発に取り組み、デジタル技術によって個別最適化されるヘルスケアソリューションの社会実装を目指す。</p> 